

二、先づ自らを省みつゝ、

お父様やお母様のいふことを聞きませうと申聞かせる

1、すなほで平和な心持ちで子供に接する事。

前に、私は兩親祖父母へ對するの態度はさうであら

喧嘩した時、泣いた時、すねた時、悪戯した時等の場

ふ、そして師の君へは等々。

合、私が引合に出ねばならなかつた時を省みて。

三、保姆一人に對する受持幼兒數三十人以下なれかしき祈

2、私の強さが表面に現はれ様こする時、かたづを呑ん

る。

でも自我を制する事。

國家大難の秋こそ雖も、人間接觸教育の價値を認められて

年幼い子供程、赤ちやんである程子供に従つてやる

居る今日、幼き者程、少しこそ、右第一項第二項の徹底

母の心を思ひ出でて。

をも、はかかる所以で御座います。かくして、ほんとう

3、日本女子としての、つゝしみ、をしつかり抱いて。

の幼兒教育の實をあげたいと祈つて止みません。



東京市下谷區黒門小學校附屬幼稚園 早塚文

今まで保育室二つ丈けの幼稚園でありましたが、新學期からは保育室三室、及二教室を續けた大きさの遊戯室を備へる丈に擴張する事になりましたので、小學校の一階は全部幼稚園で使用することになりました。従つて組も一組増設致す計画で目下幼兒の大募集中であります。時節伴ふ幼兒大募集」のビラを用意し、それをボスターの下に

柄募集の方法については可成り苦心いたしました。一月頃から年長組の幼兒にボスター(畫用紙全版二ツ切り)をクレオンで繪がかせておいたのが七十枚出来上りました。印刷は全部幼稚園で使用することになりました。従つて組も一組増設致す計画で目下幼兒の大募集中であります。時節伴ふ幼兒大募集」のビラを用意し、それをボスターの下に

貼り付けて幼児の家庭にお願ひして人目につく店先や、町内の掲示板に掲げてもらひました。尙學區域内の幼稚園年齢の子供のある家を調査して、右の印刷物を封筒に入れ宛名を書いて本校の全生徒に配布してもらひました。その外要所々々に立看板を立てる等出来る丈の方法を取つて見ました。

幼児の送り迎へについて、

幼稚園の位置が通園の往復に非常に危険なところにあります。通學區域十三ヶ町の内電車通り、自動車通り等の危険なしに来られるのは西黒門町只一ヶ町丈けで他の十二ヶ町は全部一ヶ所か二ヶ所の電車道か自動車道を横断しなければならない然も交通の最も激しい廣小路を中心として居りますので親に取つても、子供に取つても苦勞の一つであります。幼稚園として何とか安全に幼児を往復させる方法を取り度いこ種々考へて居りましたが、結局自動車を利用すること云ふ案が出て居るのですが、それには相當の費用がかかりますのでその出費について保護者會のお骨折を願はなければならぬ問題ですから新入園児の數が決定した上

で保護者會を開いて何とか方法を取つていただく事になつて居ります。

保育時間について、

家庭の大部分が商店でありますから、忙しい御店の仕事に追われてつい幼稚園にお迎ひに來るのを忘れたとか、忘れたわけではないが今一寸手が離せない、小僧が皆出拂つて居る、お客様が立込んで居て、氣を揉み乍らも、迎へに出られない、今、お店番がなくてどうする事も出來ない、等と云ふ様な事はごこの家庭にも時々はある事ご思はれます。この場合一時間や、三十分お迎へがおくれても幼稚園では先生が面倒見て預つて店で下さるご親達を安心させる事が出來たならば家庭の爲めにされ丈助かる事かご思はれます。今迄にも一二度そんな場合があつて四時近くまで預つた事がありますが、一般の家庭はお歸り時間までには萬障繰り合せてお迎へに行かねばならない習慣になつて居ります。一學期頃は一時か一時半のお歸りですから忙い家庭ではやつてお晝食の時間に早や、幼稚園が退けてしまふので、少し遠方から通ふ家庭では送つて、歸つて来て、何

する暇もなく又すぐ迎へに行かなければならない、これでは、忙しく困つてしまふ、云ふのをちよいちよい耳にしました事もあります。

そこで今少し保育時間を長くする必要があると云ふ事は早くから考へさせられていりましたが、比較的有産階級の家庭が多い爲めあまり痛切な問題ではありませんでした。然し擴張に伴ふ大募集をしますからには、今まで真に幼稚園に出し度い必要に迫られて居乍ら何となく出す事の出来なかつた様な家庭の子供を充分に収容し度いと考へて居りますがそれには、保育料の値下げが第一の問題で私共は一圓五十錢説を主張いたし度いのですが、それは到底望めない事です。せめて三圓にでもと願つて居りましたが幸にこの有力な方々の理解を得て新學期からは値下げが實現される豫定と承つて居ります。

幼稚園は月謝が高い割合に時間が少ないから割が合はない

いと云つて大切な子供を路傍に遊ばせて居るのを見ます時、保育料に次いで保育時間が大切な問題だと思はせられるので出来る事なら全體的に保育時間を一時間延ばして見

度いと思ますが、半分以上の家庭はその必要を認めませんのでお歸り時間は普通一般と同じにしておいて、家庭の希望により或は其の日の都合によつては三時か三時半頃までは預る事が出来ると云ふ事を家庭に知らせてお母様方の要求に應じた幼稚園に致し度いと思つて私共三人の保母は意氣込んで居ります。然しあづ一番に案じられるのは疲労の點です。誠にお恥しいのですが、今までえこんなに疲れるのにと思ひます、一時は躊躇いたしましたが、方法によつてはそれ程の事もないでせうと決心いたして居ります。

疲労るのは保姆丈けではないでせう。子供も時には體の上に寬いでも見度くもなるでせう。時節によつては晝寝の事も考へなければなりませんし、勿論おやつの事も考へて居ります。幸に小學校の作法教室が二十疊のお座敷ですからそこを利用する事に致しまして計画を立てた次第で御座います。

それと關聯いたしまして四月に入園致す年少組は何時頃からお辦當にするかと云ふ事で御座いますが幼稚園によつては五月からお辦當で、それまでは半日にして居られる所

もある様です。何時頃からお辨當にするのがよい方法ありますか私にはよく分りませんので御座いますが、家庭

しても、又子供として幼稚園の御辨當は何より楽しいもので御座いますから、特別發育の遅い子あまり疲勞れ過ぎる云ふ様な事でもありますなら別ですが普通の場合は一日も早く御辨當にしたいものと思つて居ります。それで

昨年試みに四月四日から全部お辨當にいたしました（勿論二年保育の年長組は當然であります）が、お歸りの時間は一時半ごいたし、年少組はお辨當がすんでからは巻きた幼

児、つかれた子供から順に自由に歸る事にいたしました。その時分ですからお母様が皆附添つて居りますので子供の様子を見ては自由に歸つて頂きました。四日からお辨當を持つて來たのは五人でした、翌日は七人位になり丁度一週間の中に三人を除いて他の子供は皆よろこんでお辨當を持つて來る様になり二週間の後には幼稚園全體揃つてお辨當になりました。

一年保育組は三、四日位は一人か二人位午前中で御歸りますのがありましたが五日目頃からは組全體一時半まで遊

ぶ様になりました。

この経験で別に無理がある様にも思はれませず大變よかつたと存じますので今年も、又その様にいたすつもりで御座います。

小學校対に修了児との連絡について

小學校との連絡については二月號で白根姉が御話し下さつて居りますが、全く同感で、私共も隨分考へさせられて居り、入學前一ヶ月の保育には白根姉と同じ方法を取つて居ります。

その外一年との連絡を取る爲め、幼稚園の生活を幾分でも理解していただきために、今まで三月三日のお節句、五月の節句、七夕、クリスマス、等に一年生全體をお招きいたし幼稚園の催しに、お互が樂しい時を過す事にいたし幼児の製作したお土産を差し上げる事が年中行事になつて居ります、然しこれは幼稚園が努力をすればこそ出来る事で、一年の方から働きかけて下さる事は更にありません。

小學校の方からも今少し幼稚園に歩み寄つて下さつてもいいのではないかと思はれてなりません。

そこで今年始めての試みで御座いますが、三月中旬校長
ミ一年の幼稚園組の先生ミ保母ミの座談會を開く事になつ
て居ります。これも來年度からは一學期に一回づゝ受持の
先生ミ保母ミの話し合が必要ではないかとさえ思つて居り
ます。そして受持ちの先生の御理解を願つた上で一年生に
入學後一ヶ月に一度、十日ミか二十五日、ミか日を定めて
その日の中の數時間は幼稚園の子供ミ一緒に遊ばせ度いの



で御座います、或る時はお茶におせんべい位でお互の發表
會をしたり、人形芝居を見せたり、映畫を見せたり、方法
ミしては種々あると思われます。そんな事を續けて見たなら
ば少しは私共の目的に近づいて行けるものと信じます。珍
らしくもない事ばかり長々と申述べさせて載きまして誠に
恥じう存じますが何卒皆様の御教示をあふぎ度いと存じま
す。

東京市西櫻小學校附屬幼稚園 福島春子

若草の萌へ陽炎のチラ／＼する麗かな四月には、慈愛深
きお父様やお母様の暖い腕から離れて新しく幼稚園にお這
いなるエンゼルの様なお子様方を、私共は愛こ熱こをも
つてお迎へいたしょ預りいたすのであります。そして愈々
黎明の如き輝しい新學期が私共の前に展開いたします。此

より新らしい希望ミ信念をもつて理想の保育への實現に向
つて邁進すべく誓ふのであります。

さて本文に移りますがプランミ申しますミ大層大袈裟に
聞えますが結局皆様のおやりになるのを眞似てゐるに過ぎ
ません。

新學期の始めは保母はあたかもお客様をお迎へする時の
時期はお子様にミつては一大エボックを劃する事になり
はしないでせうか。そして私共保母は毎年のこころながら、
マチーデヤの様な気持ちで出来るだけ環境の整理をいた